

平成 2 7 年度

第 3 2 回 東陽地域審議会 会議録

平成 2 7 年 1 0 月 2 7 日作成

東陽地域審議会 会長 後村 新一

【日 時】 平成27年10月20日（火）
10時00分～11時00分

【場 所】 東陽支所2階大会議室

【出席者】 委 員 奥村 英子
委 員 澤村 修治
委 員 後村 新一
委 員 畑中 由美
委 員 古島 一男
委 員 古田 美千子
委 員 村島 一信

【欠席者】 委 員 上原 陽子
委 員 緒方 康代
委 員 村上 継道

【事務局】 ●東陽支所

支所長 橋永 高德
地域振興課長 松岡 猛
地域振興課長補佐 葉山 克哉
地域振興課総務振興係長
岩田 剛
地域振興課主任 野口 和孝
農林水産政策課東陽農林水産地域事務所長
上村 英司
健康福祉政策課東陽健康福祉地域事務所長
道永 幸枝

●主管課

企画振興部政策調整審議員
稲本 俊一
企画政策課長 宮川 武晴
企画政策課主幹兼課長補佐
田中 孝
企画政策課企画係長 草西 亮介
企画政策課主任 松永 智秋

1. 開 会 地域振興課長
2. 挨拶 橋永支所長、後村東陽地域審議会会長
3. 議 題
 - 審議事項
 - ・ 新たな機関の設置について

【議 事 録】

■ 審議事項

- ・ 新たな機関の設置について
(説明：企画政策課)【資料1、2】

【発言要旨】

- 会 長：ただいま、「新たな機関の設置について」説明がありました。何かご意見、質問等ありませんでしょうか。
- 会 長：意見が無いようですので、概ね原案のとおり、進めることに異議が無いと言う事で、受け止めたいと思いますが、よろしいでしょうか。
- 会 長：それでは、その他について、何か事務局からありましたらご説明をお願いします。
- 事 務 局：次回の会議について、お知らせをいたします。次回の第33回地域審議会を来年1月に予定をしています。また、会長・副会長にご参加いただく正副会長会議を12月に予定しております。日程と審議内容が決まりましたら、早めにご連絡いたします。事務局の方からは以上です。
- 会 長：それでは、委員の皆様から、本日の会議全体を通してでもよろしいですので、地域の課題等について、何かご意見がございましたら、出していただきたいと思います。
- 委 員：先日、平野団地と栗林地区で乗合タクシーのアンケートがありました。その後、連絡が無いがどうなっているのか教えてほしい。
- 事 務 局：現在、アンケートを回収して、現地確認を行い、分析をしているところです。地域要望の方にも出していただいておりますので、アンケートをまとめましたら支所と調整を行いまして、住民説明会等を行い、ご意見ご要望をお聞きしたいと思います。
この件に関しては、以前から要望がありまして、私どもとしましてもできる限り、バスを運行させたいと思っております。ただ、一方で、限られた予算の中で、運行しておりますので、どこかを追加すると、どこかを削除しなければならないので、そこも併せて検討したいと思います。
- 会 長：他にございませんか。

- 委員：暮らしの中で、一番必要なものは、収入であり、いかに支出を抑えるか、ということで、まちづくりもいろいろな形で進んでいます。これからも高齢化社会になって来ますので、高齢者が自分が住んでいる地域に合った仕事で、いかに収入を増やす事ができるかを考えてもらいたい。あと一点は、健康保険税の出費を少なくする事を八代市で努力していただきたい。なぜかという、病院に行ってみますと、お年寄りが、集まり、今日はあの人はまだ来てないね。という会話を聞く、病院が、高齢者の集会所になって、そこに行くことが楽しみにしているように思います。医療法人に我々住民が利用されているのではないかと思います。これから、お金のいらぬ健康づくりや健康保険税の支出を減らす事を住民の立場になって、市もいろいろ工夫して提案していただきたいと思います。
- 会長：ただいま、委員の言われたことについて、東陽地域で何らかの交付金を申請されたと聞きましたので、事務局から概要の説明をお願いします。
- 事務局：高齢者の所得の確保ということで、今年から3年間の期間の山村活性化支援交付金を九州農政局に申請を行っています。まだまだ元気のいい高齢者がグラウンドゴルフなどでいっぱい集まっておられますので、そんな方たちに仕事を作り、仕事ができるチャンスを設けたいということで進めています。大きな事業ではないが、山菜とかやまめの養殖とか椎茸の栽培など、いろいろな部門を作り着手しようと思っています。実施主体はまちづくり協議会を中心にして、ふるさと公社にも入ってもらい、まずは、河俣地区を中心に実施して東陽町全体に取り組む事業を実施したいと思っています。それと、さきほど委員が言われました、福祉の関係ですけれども、いきいきサロンなどの取組が進んでいます。どこの地域も地域課題として同じような目標を持っていますので、少しずつ進むように検討したいと思っています。
- 会長：ただいま事務局からありましたとおり、東陽町は平野部にはない中山間地域特有の良い面があります。平野部の松高校区や八千把校区は人口が多くて、マンションやアパートも多く存在しています。そこに住む方たちは、同じアパートでも隣に住んでいる方ぐらいしか知らないことが多く、高齢者になれば存在感は薄いです。しかし、東陽町では、住んでいる方の多くが他の集落の方を知っていて、高齢者の存在感は高いと思います。先ほど、いきいきサロンと言われましたが、高齢者が生きがいを持って生活すれば病院にもあまり行かないと思います。いきいきサロンを通じて生きがいづくりをされるように、私は、福祉関係の委員も受けていますので、行政区単位で取組を考え、それで足りなければ、近隣の行政区と一

- 緒に取り組むことも考えていきたいと思います。
他に何かございませんでしょうか。
- 委員：有害獣対策として、本年度は、電気柵の設置事業補助金の
枠が終わったとのことですが、来年度も継続で行われ
るのかその点をおしえてほしい。
- 事務局：今年度は、猪や鹿が多く、有害獣防護柵設置事業補助金の
枠が無くなったとの連絡を受けています。来年度も今ま
と同様の予算要求を行いますのでよろしくお願ひします。
- 委員：地域毎の補助の枠があるのか、それとも市全体での枠なの
か教えてほしい。
- 事務局：市全体での補助枠で実施しています。
- 会長：他にありませんでしょうか。
- 事務局：先ほどの件について、鹿や猪から農作物を守るために網を
設置しているが、それだけでは防ぐ事が十分ではないので、
猟友会に駆除をお願いしているが、高齢化により厳しくな
っているので、若い方が多い消防団に箱罾の免許を取っ
てもらうと言う事を進めています。免許講習会の受講には八
代市有害鳥獣被害対策協議会より補助金が支給されますの
で、それを利用したいと思います。動物の殺生をするとい
う事でなかなか話が進みませんが、消防団にお願いして地
域に一人ずつは確保できるように取り組んでいます。
- 会長：他にありませんでしょうか。
- 委員：東陽校区の婦人会は平成24年から、八代市地域婦人会連
絡協議会を脱退しています。なぜかという、協議会に入
っていると、協議会の行事が多すぎる、また、土日の
行事が多いことで、校区婦人会役員は必ず出席しなくては
ならないので、これでは、東陽校区の役員の成り手が居な
くなるのではないかと、ということで継続か脱退かのアンケ
ートを実施し、脱退に至っています。それに関連して、現
在、協議会に入っている校区の婦人会には補助金がでてい
ますが、脱退したところには補助金が出ないというところ
がおかしいのではないかと思います。同じ八代市内で活動
し、東陽校区で頑張っている婦人会ですので、協議会を脱
退したから補助金が出ないのはおかしいと思いますので、
検討していただきたいと思います。
- 会長：担当者はおられないと思いますが、現状、分かれる方が
おられましたらお願いします。分からない場合は、持ち帰
っていただいて、数字的なものも含めて、何らかの形で報
告していただきたいと思います。
- 事務局：持ち帰り報告いたします。
- 会長：他に何かありませんでしょうか。
無いようですので、以上で議事を終了させていただきます。

9. 閉 会 地域振興課長

【公開状況】 公 開

【傍聴者数】 0 名

【所 管 課】 東陽支所地域振興課振興係（内線 6 1 1 4）